

令和4年度第1回学校運営協議会 議事録

校名	大阪府立久米田高等学校
校長名	若林 武志

開催日時	令和4年6月18日(土)10:00~12:00
開催場所	久米田高等学校 校長室
出席者(委員)	堂之本会長、田中委員、太田委員、阿部委員、山本委員
出席者(学校)	若林校長、木下教頭、船越事務長、田戸首席、中村教諭、川北教諭
傍聴者	なし
協議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度第1回学校運営協議会レジメ ・令和4年度 大阪府立久米田高等学校 学校運営協議会委員名簿 ・大阪府立久米田高等学校 学校運営協議会 実施要項 ・令和3年度学校経営計画及び学校評価 ・令和4年度(2022年度)久米田高等学校マネジメントシート ・令和4年度学校経営計画及び学校評価 ・2022年度進路の手引き
備考	

議題等(次第順)	
・校長挨拶	
・協議委員紹介及び事務局自己紹介	
・資料確認	
・会長・副会長選出 会長:堂之本篤弘、副会長:福井豊文	
・令和3年度学校経営計画および自己評価の報告について	
・令和4年度の学校経営計画について	
・その他(LGBTQ、人材育成、地域連携、SDGsなど)	

協議内容・承認事項等(意見の概要)

<令和3年度学校経営計画および自己評価の報告について>
 令和3年度学校経営計画および自己評価について資料に基づき報告
 ・職員の残業時間については、スリットと校外時間入力によって把握している。先月も今月も多い。中学校でも改善しにくい問題である。時間外は、特定の人に固まる傾向がある。クラブ指導の好きな教員もいる。仕事量の考え直しが必要なのではないか。改善しにくい問題である。目に見えない業務に気を配る必要がある。その人にしかできない仕事なのか。他の人にはできないのか。保護者対応のあり方や、先生たちの数は足りているかなどを検証する必要がある。
 ・「授業内容は進路実現に役立つ」という項目が76.5パーセントで下がっている点について、学力についてはどうか。効果を実感していただいているけれども、不十分な点もある。
 保健の授業など、基礎代謝やメタボリックの話は、人生の中で大切なことであるが、生徒にとっては他人事になりやすい。これに対して、数学などは入試に必要なので、効果を実感しやすい。学力の向上が進路実現とつながりにくい教科もあり、そうした教科については今一つそれについての満足度が高くない。

<令和4年度の学校経営計画のについて>
 ・令和4年度計画は、令和3年度計画を継続して数値目標を再設定したものとなる。
 ・職員研修については、人権研修などは外部講師との連携をとっている。また、模試でも進路指導部と連携し研修を行っている。他の先生の授業を見に行き、授業力の向上をめざしたい。
 ・どんな授業が受けたいかという質問に対しは、生徒のアンケートでは「個々に合った授業がよい」というのが一番多い意見だった。「わかりやすい授業」が大事ではあるが、本人の能力を高めるためには「少し無理背伸びさせる授業」が大切かと思う。
 ・授業アンケートで生徒に教員の授業内の工夫などを書かせている。「うまくいっていること」と「いっていないこと」を共有している。
 ・学校での充実感を高めていく。いろんなことをさせてあげて、進路実現につなげる。(一般には)大学に入るのが目標だという生徒が多いが、久米田の生徒は高校時代ががんばることを身につけているので、大学でも頑張っ表彰された者もいる。

<その他(LGBTQ、「地域の星」、地域連携、SDGs)>
 ・LGBTQについて、中学校では地域を巻き込んで制服を変えたいという動きがある。久米田では、女子用のスラックスがある。女子が男子の体育授業を受けたいという例はない。
 ・めざす学校像に記載の「地域の星」となる人材育成についてはどういうイメージか。
 久米田は他校と比べ岸和田市など泉州地域の公務員に就職する割合が高い。NPO法人久米田フレンドシップ主催で、卒業生の方に来てもらって、直接その仕事内容やそれをめざしたきっかけなど様々な話をしてもらっている。地域で活躍できる人材の育成を行ってきたい。
 ・地域連携について、岸和田市のイベントで、太鼓部やダンス部が地域の依頼を受けてパフォーマンスをすることも。また、野球部が学校周辺でゴミ拾い等を行っている。部活動単位では地域の方に見てもらい、地域の活動に貢献している。
 ・SDGsについて知ることは、学校において、交流の機会にもなり、いろんな経験をして人格形成をすることについてつながる。久米田では、地元企業とともにEXPO2025共創チームのプロジェクトに参画して植樹を行っている。高校時代からの意識付けが大事である。
 ・進学した大学に「後悔している」という学生が半数もいる。満足している生徒は、世の中に関心がある。今のうちに、進路実現と人格形成のためにSDGsにふれさせておくことも大事である。大学生になってから今の進路に満足していると答えられるような生徒を増やしていきたい。

次回の会議日程	
日時	令和4年10月15日10:00~(予定)
会場	大阪府立久米田高等学校